







総合的な学習の時間 森林学習について

- 1 実施学年  
全校生徒（中学1年～3年）
- 2 教科  
総合的な学習の時間
- 3 単元名  
矢ノ原湿原の散策をしよう
- 4 単元のねらい  
(1) 森や自然や郷土を大切にしようとする心を育てる。  
(2) 体験活動を通して、環境保全について関心をもたせる。
- 5 指導計画

段階	学習内容	時間
事前指導	「矢ノ原湿原について学ぼう」 森の案内人による出前講座を実施し、矢ノ原湿原の歴史や生息する動植物の存在を知る。	1
湿原散策	「矢ノ原湿原で動植物を探そう」 森の案内人3名のガイドで湿原散策をし、矢ノ原湿原固有の動植物を発見する。	2
事後指導	「振り返りをしよう」 湿原散策の振り返りを感想用紙に記入し、矢ノ原湿原の良さや大切さに気づく。	1

6 実際の活動

段階	学習活動・内容	活動の様子
事前指導	1 森の案内人による出前講座を講義形式で実施し、矢ノ原湿原の歴史や生息する動植物生態などを詳しく学習した。	○ プリントや写真・実物を用いて詳しい説明を受けた。  
湿原散策	2 班ごとに森の案内人にガイドをしていただきながらハッチョウトンボなどの矢ノ原湿原固有の動植物を観察した。	○ 3班それぞれにガイドがつき、詳しく説明を受けた。   
事後指導	3 湿原散策の振り返りを感想用紙に記入し、班で発表した。その後全体で矢ノ原湿原の良さや大切さについて確認した。	○ 代表生徒による全体発表  ○ 矢ノ原湿原 